

福岡県経済分野における
ジェンダーギャップ解消に係る調査報告
(IT 分野)

令和4年7月

福岡県

目次

I 調査概要	2
1.調査目的.....	2
2.調査設計	2
3. 調査の企画と実施機関.....	2
II 対象者属性	3
III 調査結果	6
全体考察.....	6
調査結果の詳細(女性)	7
調査結果の詳細(企業)	15
IV 資料	24
調査票(女性)	24
調査結果(女性アンケート)	29
調査票(企業)	33
調査結果(企業アンケート)	37

I 調査概要

1. 調査目的

柔軟な働き方が他の産業に比べて普及し、今後も成長が期待される IT 産業において、女性の就業を促進し、女性が活躍できる仕組みを構築するため、女性と IT 企業の現状やニーズ等の調査・分析を実施する。

2. 調査設計

(1)調査地域	福岡県全域
(2)調査対象者	1. 女性 県内在住の 20～40 代の子どもがいる女性 2. IT 企業 県内に本社または支社・支店を置く IT 企業
(3)標本数	1. 女性 ① アンケート調査:229 人 ② ヒアリング調査:40 人 2. IT 企業 ① アンケート調査:50 社 ② ヒアリング調査:16 社
(4)標本数抽出方法	層化多段抽出 1.女性 アンケート調査では、北九州、福岡、筑後、筑豊の4圏域に分け、県内各市町村の人口数を基に標本数を決定し無作為抽出。 ヒアリング調査では、アンケート調査の中から、末子年齢(0～3 歳、4～6 歳、小学 1～3 年生、小学 4～6 年生、中学生・高校生)、シングルマザー、IT 経験者のグループから抽出した。 2.企業 北九州、福岡、筑後、筑豊の4圏域、及び、IT 業種(インターネット・WEB 関連、通信インフラ、ソフトウェア、ハードウェア、情報処理、その他)に分け抽出した。 (5)調査方法 ① アンケート調査:ウェブアンケート調査 ② ヒアリング調査:個別対面調査(リモート) (6)調査期間 令和 4 年 6 月 20 日～7 月 9 日

3. 調査の企画と実施機関

企 画	福岡県 人づくり・県民生活部 男女共同参画推進課
調査実施機関	株式会社オフィス at

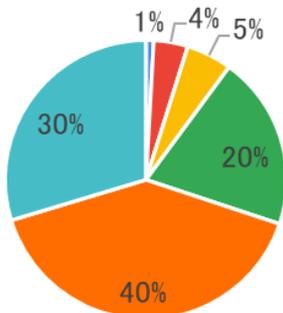
【調査結果利用上の注意】

- (1)集計は小数点以下を四捨五入している。したがって、回答比率の合計は必ずしも 100%にならない場合がある。
- (2)2 つ以上の回答を要する(複数回答)質問の場合、その回答比率は 100%を超える場合がある。
- (3)数表、図表に示す選択肢は、スペースの関係上で文言を短縮して表記している場合があるので、詳細は巻末の調査票を参照のこと。

Ⅱ 対象者属性

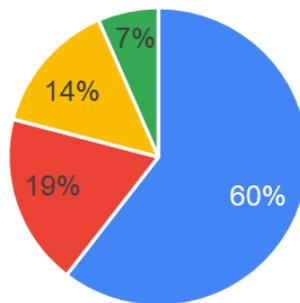
1. 女性

年齢



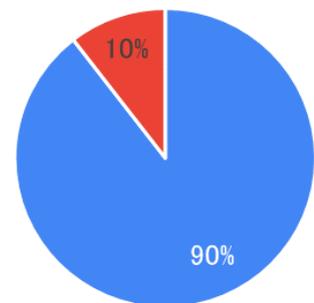
■ 20~24歳 ■ 25~29歳
■ 30~34歳 ■ 35~39歳
■ 40~44歳 ■ 45~49歳

住まいエリア



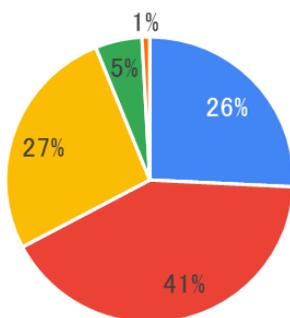
■ 福岡 ■ 北九州 ■ 筑後 ■ 筑豊

配偶者の有無



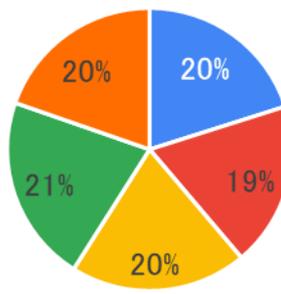
■ あり ■ なし

子どもの人数



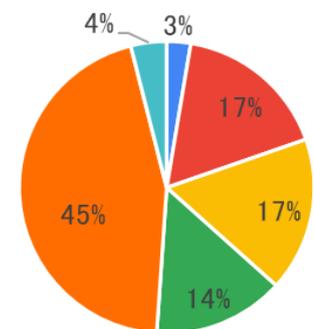
■ 1名 ■ 2名
■ 3名 ■ 4名
■ 5名以上

末子の就学状況



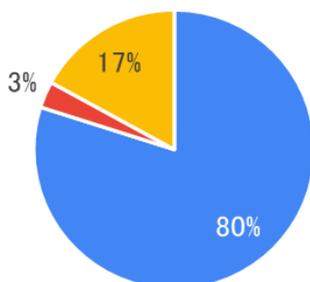
■ 未就学(0~3歳) ■ 未就学(4~6歳)
■ 小学1~3年生 ■ 小学4~6年生
■ 中学生・高校生

最終学歴



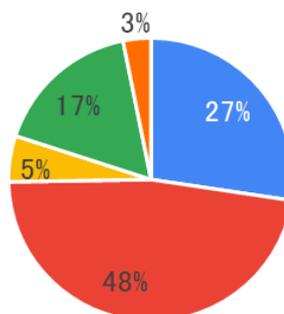
■ 中学校 ■ 高等学校 ■ 専門学校
■ 短期大学 ■ 大学 ■ 大学院

就業状況



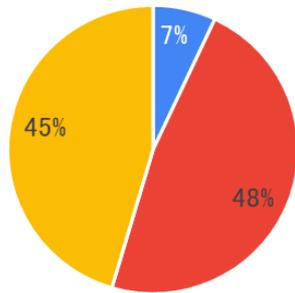
■ 就業中
■ 休職中(育休・産休)
■ 無職

雇用形態



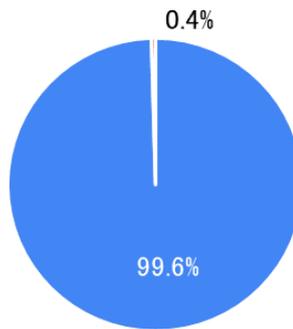
■ 正社員 ■ 契約社員・パート
■ 派遣社員 ■ 自営業
■ その他

パソコン保有状況



■なし ■家族で保有 ■個人で保有

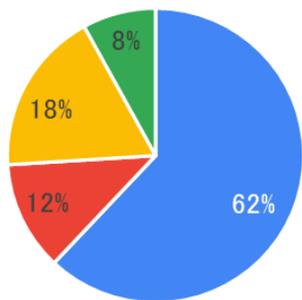
インターネット回線の有無



■あり ■なし

2. 企業

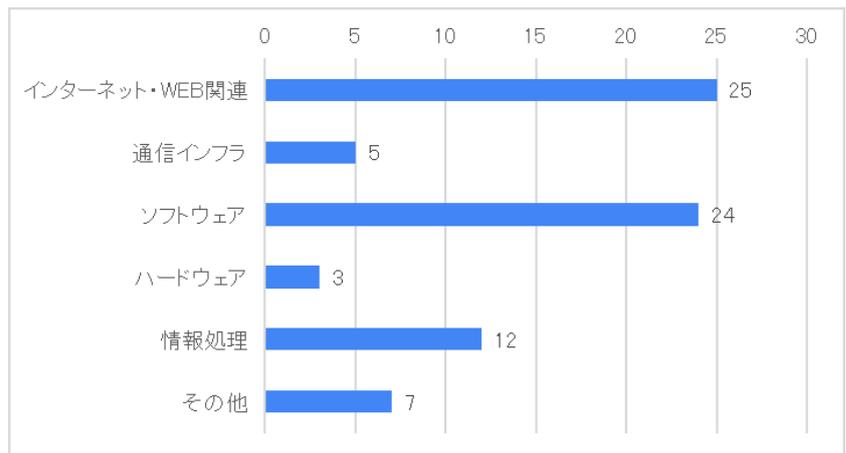
所在地エリア



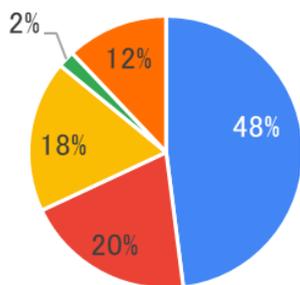
■福岡 ■北九州 ■筑後 ■筑豊

業種(重複あり)

単位:社

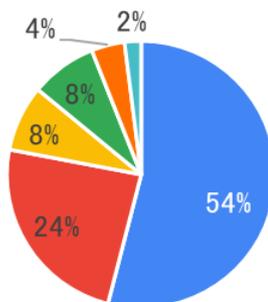


従業員数



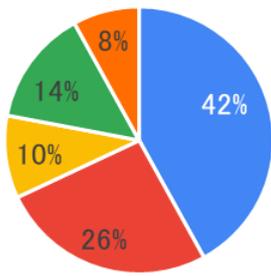
■~20 ■21~100
■101~200 ■201~300
■301~ 人

女性の従業員数



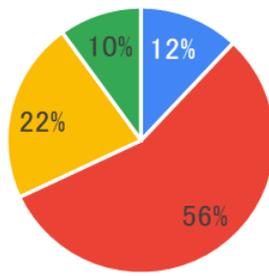
■~10 ■11~50
■51~100 ■101~200
■201~ ■301~ 人

IT 人材の従業員数



■ ～10 ■ 11～50
■ 51～100 ■ 101～200
■ 201～人

IT 人材の女性従業員数



■ 0 ■ 1～10
■ 11～50 ■ 51～100
■ 101～200 ■ 201～人

Ⅲ 調査結果

1. 全体考察

●企業が求めるスキルと女性が習得したいスキルの溝

- ・ 企業はプログラミングなどの高度な IT スキルを求めるのに対して、女性は動画作成やデザインなどの身近にある IT スキルの習得を希望している。
- ・ その背景には、女性の IT 業界への理解が浸透していないこと、プログラミングは難しいなどのネガティブなイメージがある。

●実践経験に対する高いニーズ

- ・ IT 企業は、知識だけでなく、実務で活用できるスキルや力を求める傾向がある。
- ・ 新卒を採用する企業も増えてきているが、一から教育する余裕が無い企業も多い。

●女性のマインドセット

- ・ 女性は、再度働くことへの心配や、IT 未経験でも業務に従事できるのか不安を抱えている傾向にある。
- ・ 女性の IT 企業に対するイメージが古く、情報がアップデートされていない傾向がある。
- ・ IT 企業は、新たなことに挑戦する意欲や前向きな姿勢を求める傾向がある。

●企業と女性双方のニーズ等を把握したマッチング支援

- ・ IT 業界が幅広いことから、企業と人材のミスマッチングが多い傾向にある。

●企業への啓発

- ・ 女性は、柔軟な働き方に関する制度の整備だけでなく、気兼ねなく休めるような企業の風土づくりを求める傾向がある。
- ・ 子育てなどで離職した女性を、ビジネススキルやキャリアを持った新卒と考える企業の発想の転換が重要である。

2. 調査結果の詳細(女性)

(1)調査の結果

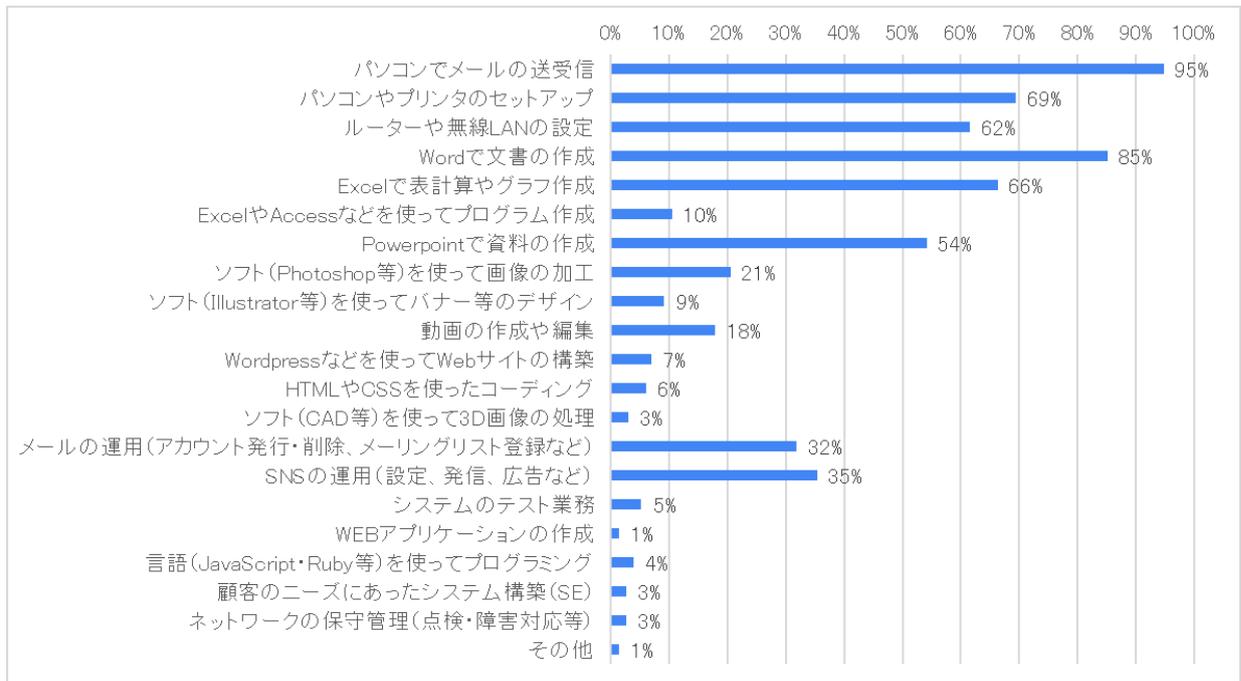
(ア)IT に関する質問

①現在の IT スキルについて

「メールの送受信ができる」(95%)、「Word での文書作成ができる」(85%)など、多くがオフィスワークで使うスキルであり、「言語を使ってのプログラミング」(4%)、「システム構築」(3%)など、IT 分野の専門スキルを持つ人は極端に少ない。

現在のIT スキル

Q9. IT スキルについて、該当するものをお選びください(複数回答)



※全回答者 229 人

パソコンでメールの送受信	217	HTMLやCSSを使ったコーディング	14
パソコンやプリンタのセットアップ	159	ソフト(CAD等)を使って3D画像の処理	7
ルーターや無線LANの設定	141	メールの運用(アカウント発行・削除、メールリスト登録など)	73
Wordで文書の作成	195	SNSの運用(設定、発信、広告など)	81
Excelで表計算やグラフ作成	152	システムのテスト業務	12
ExcelやAccessなどを使ってプログラム作成	24	WEBアプリケーションの作成	3
Powerpointで資料の作成	124	言語(JS・Ruby等)を使ってプログラミング	9
ソフト(Photoshop等)を使って画像の加工	47	顧客のニーズにあったシステム構築(SE)	6
ソフト(Illustrator等)を使ってバナー等のデザイン	21	ネットワークの保守管理(点検・障害対応等)	6
動画の作成や編集	41	その他	3
Wordpressなどを使ってWebサイトの構築	16		

単位:人

②今後の IT スキルについて

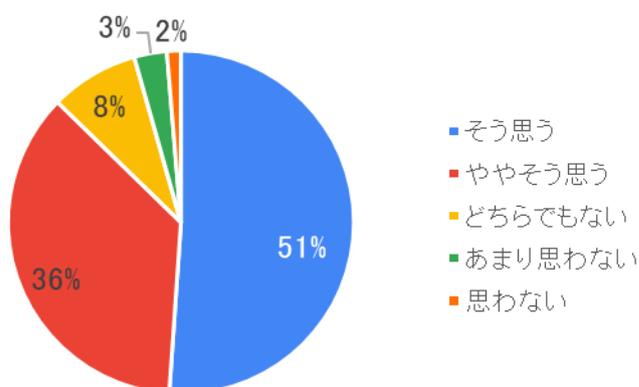
IT スキルを「向上させたいと思う」と回答した人は、「ややそう思う」を合わせると 87%で多くを占める。その人が習得したいスキルを聞くと、「動画の作成や編集」(45%)、「画像の加工」(42%)、「Excel でのプログラム」(39%)、「バナー等のデザイン」(32%)など、身近で慣れ親しんだものが多い。ただし、「ネットワーク保守管理」(21%)、「プログラミング」(18%)などの専門スキルについても、興味を持っている人は少なからずいる。

今後の IT スキル向上意向

Q35. 今後、ITスキルを向上させたいと思いますか？

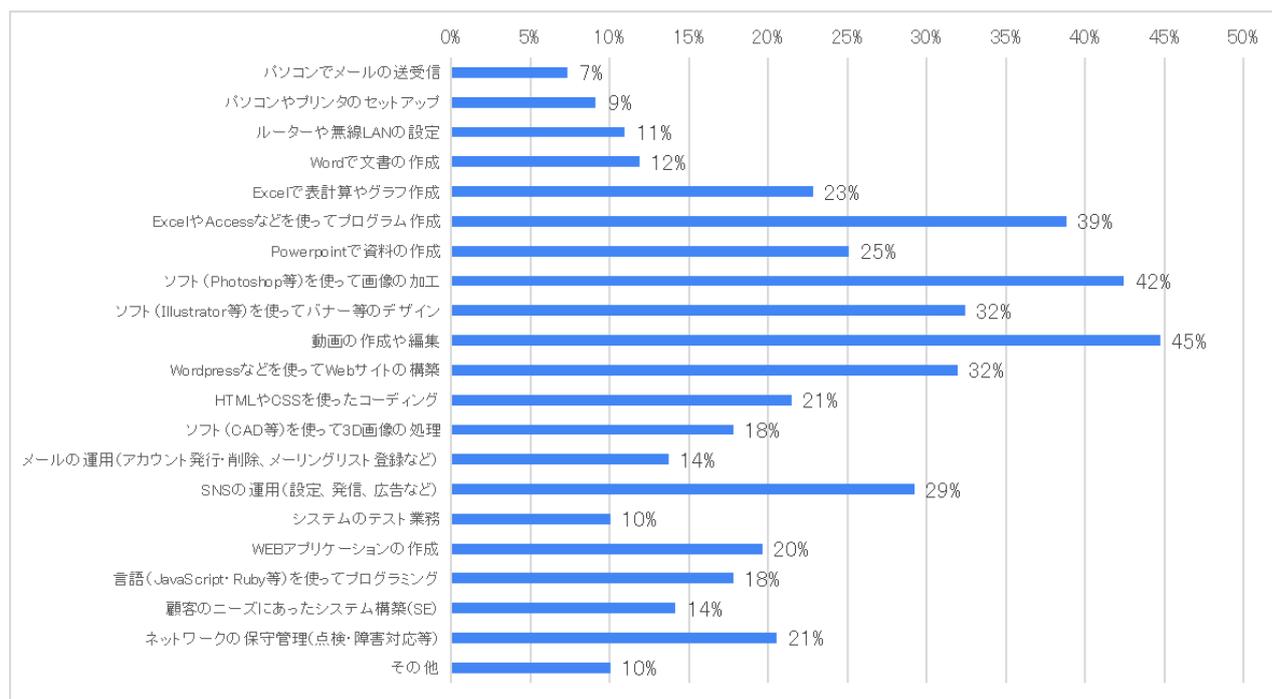
そう思う	117
ややそう思う	83
どちらでもない	19
あまり思わない	7
思わない	3

229 人



今後、習得したいスキル

Q36. 今後、習得したいと思うスキルは何ですか？(複数回答可)



※Q35で「そう思う・ややそう思う・どちらでもない」の回答者 219 人

パソコンでメールの送受信	16	HTMLやCSSを使ったコーディング	47
パソコンやプリンタのセットアップ	20	ソフト(CAD等)を使って3D画像の処理	39
ルーターや無線LANの設定	24	メールの運用(アカウント発行・削除、メールリスト登録など)	30
Wordで文書の作成	26	SNSの運用(設定、発信、広告など)	64
Excelで表計算やグラフ作成	50	システムのテスト業務	22
ExcelやAccessなどを使ってプログラム作成	85	WEBアプリケーションの作成	43
Powerpointで資料の作成	55	言語(JavaScript・Ruby等)を使ってプログラミング	39
ソフト(Photoshop等)を使って画像の加工	93	顧客のニーズにあったシステム構築(SE)	31
ソフト(Illustrator等)を使ってバナー等のデザイン	71	ネットワークの保守管理(点検・障害対応等)	45
動画の作成や編集	98	その他	22
Wordpressなどを使ってWebサイトの構築	70		

単位：人

今後、スキル習得をして「IT 企業に就職できるレベル」以上を目指したいと考える人は 65%と、かなり前向きな人が多い。

今後、目指したいスキルレベル

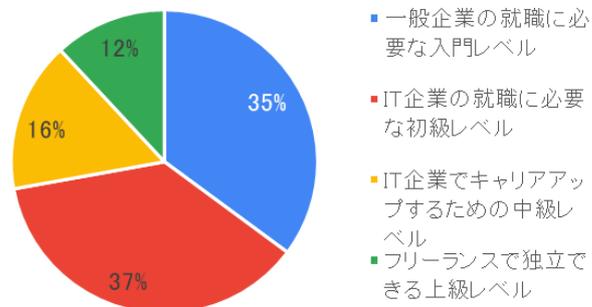
Q37.今後、目指したいスキルのレベルで当てはまるものをお選びください

一般企業の就職に必要な入門レベル	77
IT企業の就職に必要な初級レベル	81
IT企業でキャリアアップするための中級レベル	35
フリーランスで独立できる上級レベル	26

219 人

※Q35で「そう思う・ややそう思う・どちらでもない」の

回答者 219 人



《ヒアリングより》

- ・ ITは無理と思いついていたが、自分の趣味(好きな分野)に関わるスキルなら習得していきたい
- ・ 「楽しそう」から仕事に結びつくことができればいい
- ・ IT業界で通用する技術を身に付ければ、経済的にももっと働き方が選べるようになると思う
- ・ 子どもがこれから勉強していくので、自分も分かるようになっておきたいという気持ちがある

③IT 企業で働くことについて

IT 企業で働くことに「関心がある」「やや関心がある」を合わせると 43%と関心度は高い。ただし、身近に IT 業界の人がいないと、仕事の想像がつかず関心をもつことが難しい。

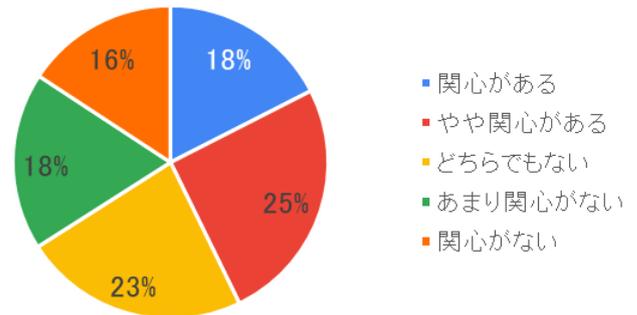
IT 企業のイメージは「専門スキルが必要で難しい」(20%)、「忙しい、残業が多い」(15%)、「負荷が大きく大変」(8%)とネガティブな意見がある反面、「常にスキルアップ、チャレンジ」(15%)、「在宅ワークができる」(10%)、「先進的でかっこいい」(7%)など、前向きな意見もある。

IT 企業で働くことへの関心度

Q34. IT 企業に働くことに関心はありますか？

関心がある	40
やや関心がある	58
どちらでもない	53
あまり関心がない	42
関心がない	36

229 人



《ヒアリングより》

- IT 企業とは具体的にどんなものかイメージができなかった。研修制度が手厚く、スキルを活かして短時間から勤務できるのであれば、たとえ IT に興味があなくても、やってみたいと思う

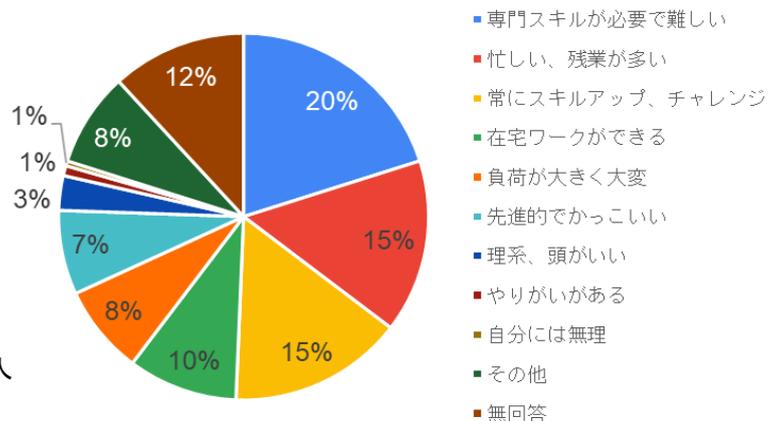
IT 企業で働くイメージ

Q33. IT 企業で働くことについてのイメージをお聞かせください

専門スキルが必要で難しい	46
忙しい、残業が多い	35
常にスキルアップ、チャレンジ	35
在宅ワークができる	22
負荷が大きく大変	18
先進的でかっこいい	17
理系、頭がいい	7
やりがいがある	2
自分には無理	1
その他	19
無回答	27

※フリー回答よりキーワード抽出

229 人



《ヒアリングより》

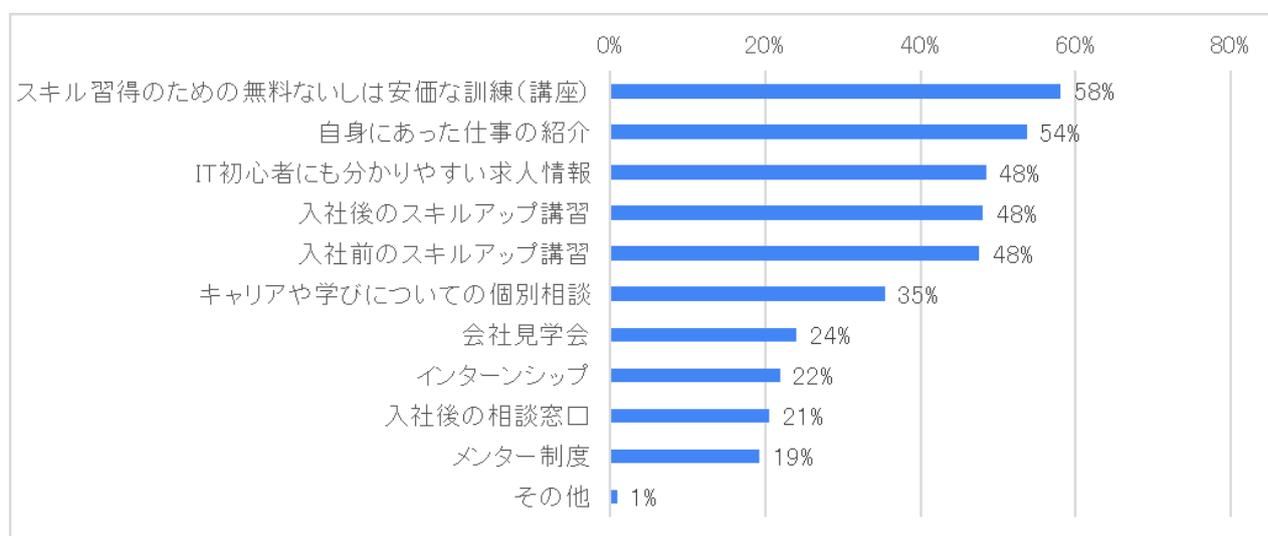
- そもそも業務が全くわからず想像がつかない
- 以前 IT 企業に勤めていた時は、結婚出産後は絶対続けられないというくらい残業が多かった
- スマートなイメージ。これから絶対必要という印象

IT 企業への就業支援

Q39. IT企業への就業支援であつたらいいと思うものをお選びください(複数回答)

スキル習得のための無料ないしは安価な訓練(講座)	133
自身にあつた仕事の紹介	123
IT初心者にも分かりやすい求人情報	111
入社後のスキルアップ講習	110
入社前のスキルアップ講習	109
キャリアや学びについての個別相談	81
会社見学会	55
インターンシップ	50
入社後の相談窓口	47
メンター制度	44
その他	2

229 人



《ヒアリングより》

- ・ 自分に合った学び、自分に合った仕事や、企業について相談できる支援がほしい
- ・ ハードな内容であれば、心が折れないようメンターによる伴走があるといい
- ・ オンラインの場合はアーカイブ配信で、自分でやってみてうまくいかないところは質問ができるような機会があるといい(逆に、アーカイブだといつでも見られると思って忘れてしまいそう、という意見も)
- ・ 講座に行ってみたいと思うが、これを学べば採用に結びつくなど、分かりやすければモチベーションが上がる

(イ)キャリア・就労に関する質問

①働き方について

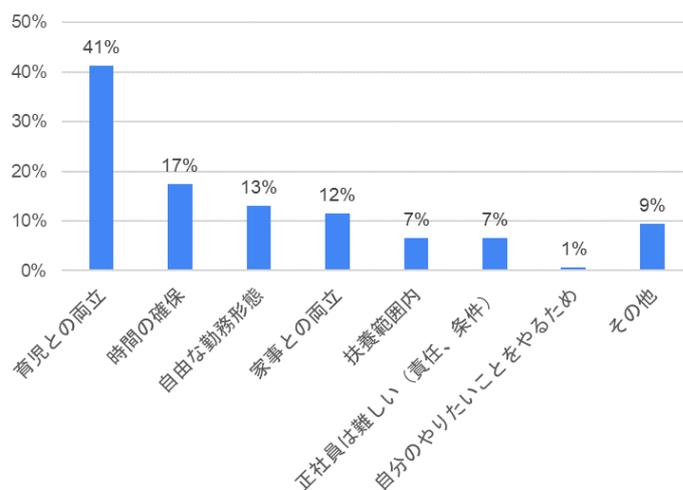
正社員以外で就業中の人に、その働き方を選択している理由を聞いてみると、「育児との両立のため」(41%)、「時間の確保」(17%)、「自由な勤務形態」(13%)、「家事との両立」(12%)と、合わせて8割近くが『時間』に関する回答であった。

現在、正社員でない理由

Q17.現在の雇用形態で働いている理由をお聞かせください（フリー記述・複数回答）

育児との両立	57
時間の確保	24
自由な勤務形態	18
家事との両立	16
扶養範囲内	9
正社員は難しい（責任、条件）	9
自分のやりたいことをやるため	1
その他	13

138人



※就業中の人のうち正社員以外 138人

※フリー回答よりキーワード抽出(重複あり)

《ヒアリングより》

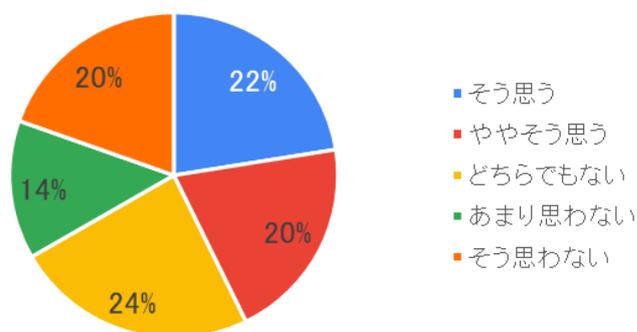
- ・ 今の勤務時間は、子育てとの両立を図る上でちょうどよい
- ・ 正社員で働いていたが、朝早く、帰りも遅く、子育てとの両立ができなかった

将来、正社員になりたいか

Q18.将来、正社員になりたいと思いますか？

そう思う	31
ややそう思う	28
どちらでもない	33
あまり思わない	19
そう思わない	27

138人



※就業中の人のうち正社員以外 138人

《ヒアリングより》

- ・ ずっと正社員で働いている友人の話を知ると、年金や保障など違いが大きいと感じる
- ・ 会社の正社員ロールモデルを見て、羨ましいと思わなかった

仕事と家庭の両立のためには、柔軟な働き方が最も大事。「業務内容」と「研修や相談体制が手厚い」を除いて、全て半数以上の賛同を得ている。子育てを最優先にして仕事をセーブしている女性の姿が垣間見られる。また、制度はあっても使える風土がなければ絵に描いた餅だとの声が多く聞かれた。

仕事と家庭の両立のために重要なこと

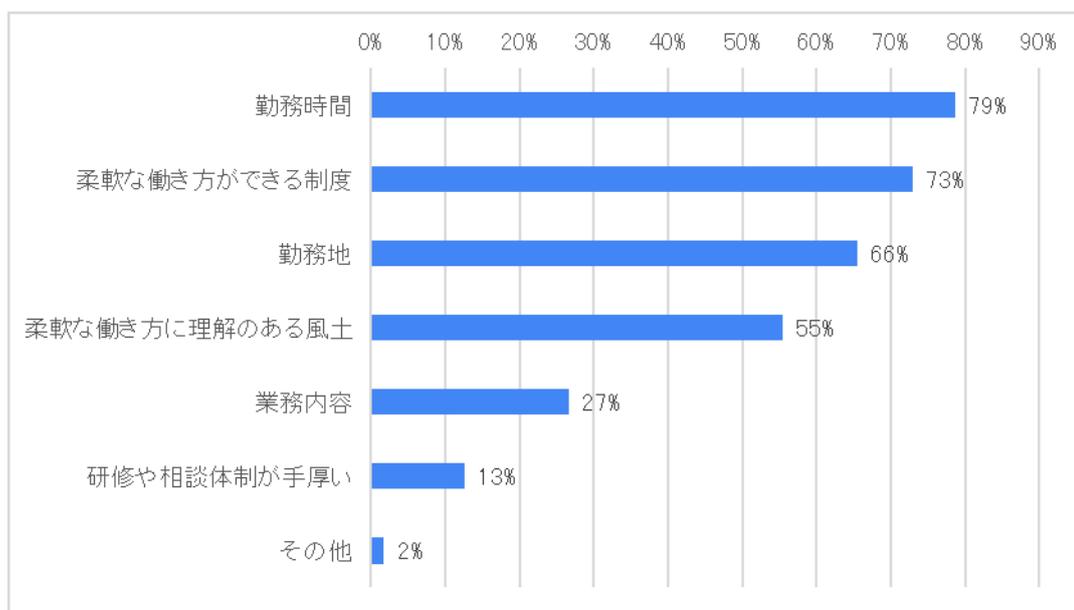
Q15, Q19, Q28

仕事と家庭の両立のために重要と考えること(複数回答)

勤務時間	180
柔軟な働き方ができる制度	167
勤務地	150
柔軟な働き方に理解のある風土	127
業務内容	61
研修や相談体制が手厚い	29
その他	4

229 人

※全回答者 229 人



《ヒアリングより》

- ・ 両立はかなり厳しい。休んでいいといわれるが現実には難しい。休めばそのまま仕事が溜まることになるので休めない。
- ・ 制度というよりも、子ども関連の早退で上司が気持ちよく送り出してくれる。社内に子育てをしている人が多いので理解があるという意味で働きやすい

②未来のキャリアについて

正社員にこだわらず「収入を増やしたい」、「時間の都合に合わせて働きたい」人が全体的に多いが、特に現在正社員でない人に多い。無職の人は「時間の都合に合わせて働きたい」が圧倒的に多い。「管理職としてキャリアアップしたい」という意向はどの職域でも低い。

将来のキャリアイメージ

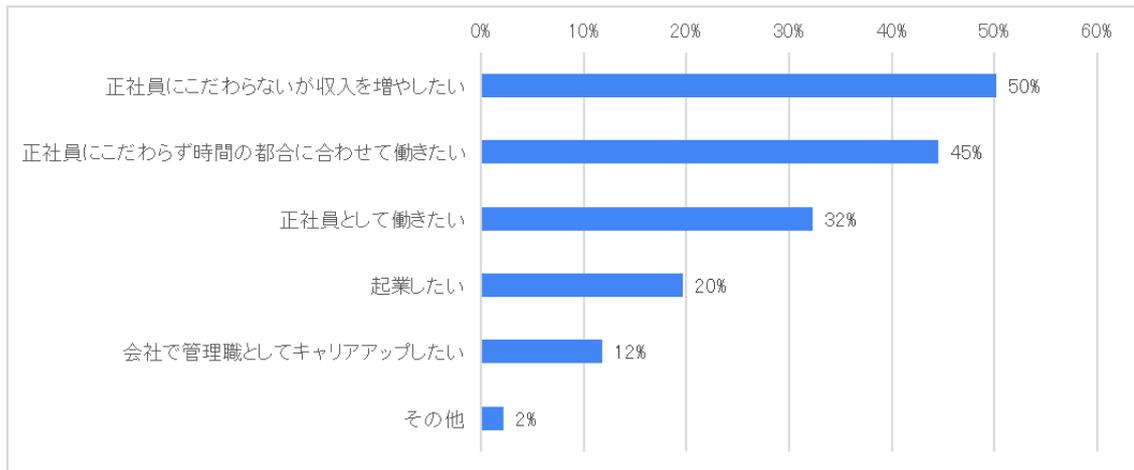
Q16, Q20, Q32

将来のキャリアイメージで当てはまるものをお選びください(複数回答)

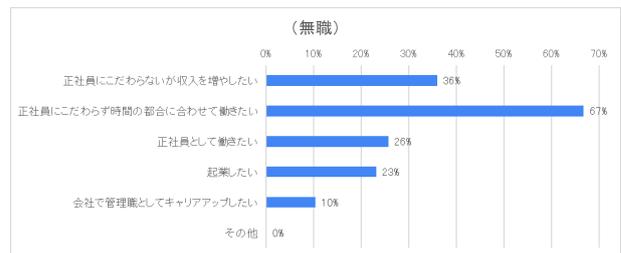
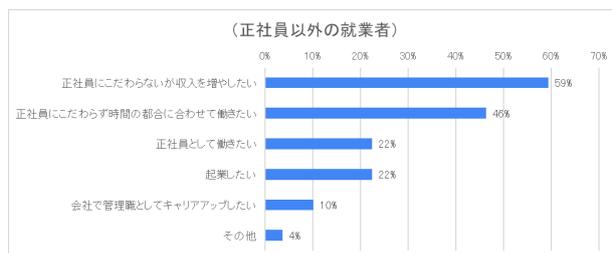
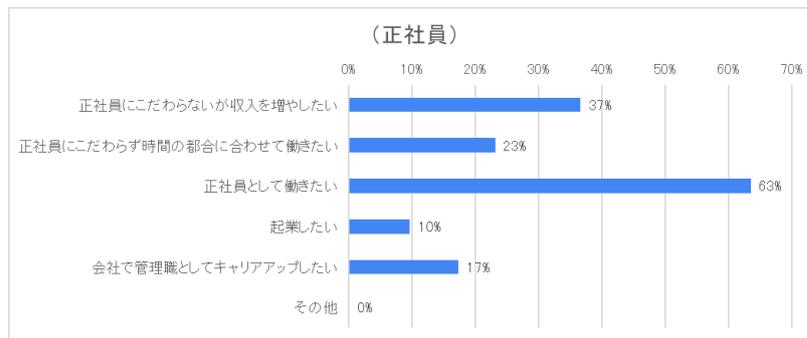
	正社員	正社員以外	無職
正社員にこだわらないが収入を増やしたい	115	19	82
正社員にこだわらず時間の都合に合わせて働きたい	102	12	64
正社員として働きたい	74	33	31
起業したい	45	5	31
会社で管理職としてキャリアアップしたい	27	9	14
その他	5	0	5
	229	52	138

39人

※全回答者 229人



<就業状況別>



3. 調査結果の詳細(企業)

(ア)現状についての質問

①IT人材と女性人材について

IT人材についての充足状況は、「不足」と「やや不足」を合わせると94%に及び、どの企業も人材に対するニーズは非常に高い。

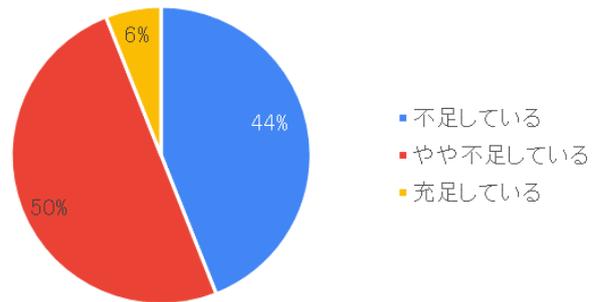
IT人材の女性比率は非常に低く、50%未満の企業が8割を超えている。

IT人材の充足状況

Q20.IT人材の充足状況はいかがですか？

不足している	22
やや不足している	25
充足している	3

50社

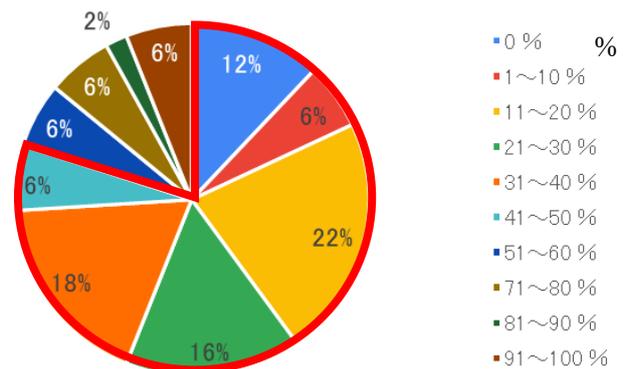


IT人材の中の女性人材の割合

Q6.IT人材の従業員数 × Q11.IT人材の女性従業員数 のクロス集計

女性従業員数 (%)	社数
0	6
1~10	3
11~20	11
21~30	8
31~40	9
41~50	3
51~60	3
61~70	0
71~80	3
81~90	1
91~100	3

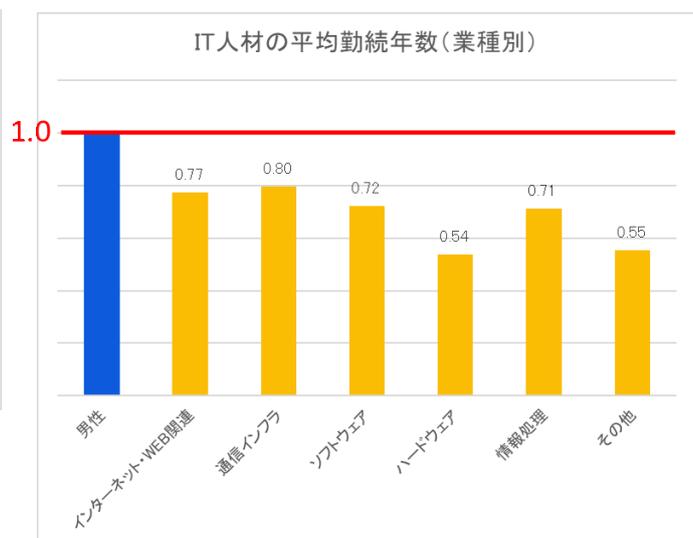
50社



80%

IT 人材の平均勤続年数

勤続年数を男女で比較すると全業種で女性の方が短く、ハードウェア業界ではほぼ半分である。ギャップの理由は二つ。ひとつは、もともと女性を採用してこなかったこと。現在は格差がなくなってきたものの、これまでのギャップが年数に反映されている。もうひとつは転職者が多いこと。結婚・出産による退職ではなく、それより前に辞める人が多いのは、女性の育成に課題があるのかもしれない。



※男性を1とした時の女性の割合

《ヒアリングより》

- ・ 新卒を採用しても、女性は3~4年で辞めていく
- ・ 寿退社は聞かないが転職が多い
- ・ 第2ステージに行く人が多い
- ・ 元々女性が少なかったため女性管理職者は現在いない。が、ここ5年は積極的に採用していて候補者が数名いる

②社内制度について

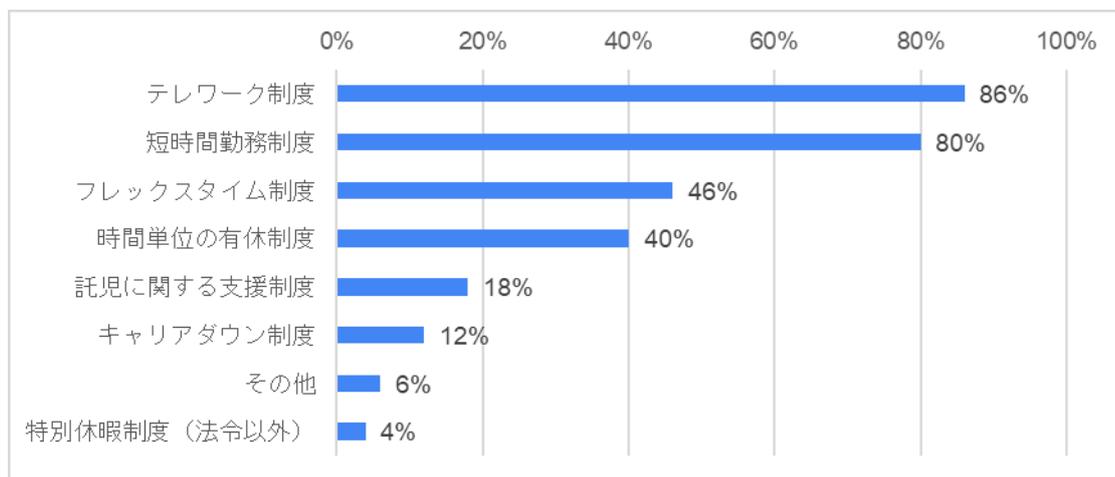
WLB 制度がかなり浸透しており、女性の働きやすい環境がある。「テレワーク制度」(86%)、「短時間勤務制度」(80%)と、子育て期にも柔軟に働ける制度が整っている。

WLB(ワークライフバランス)に関する社内制度

Q29.貴社が取り入れている、WLB(ワークライフバランス)に関する社内制度はありますか(複数回答)

テレワーク制度	43
短時間勤務制度	40
フレックスタイム制度	23
時間単位の有休制度	20
託児に関する支援制度	9
キャリアダウン制度	6
その他	3
特別休暇制度(法令以外)	2

50 社



③社内業務について

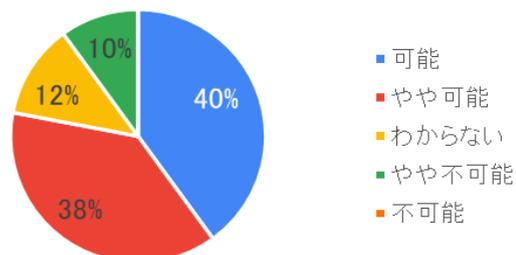
アウトソーシングについて聞いたところ、約 80%の企業が「可能」「やや可能」と答えた。アウトソーシングができるということは、業務委託での処理が可能とすることに繋がる。

業務のアウトソーシング

Q33.業務を切り出してアウトソーシングすることは可能ですか？

可能	20
やや可能	19
わからない	6
やや不可能	5
不可能	0

50 社



(イ)採用についての質問

①採用時の条件について

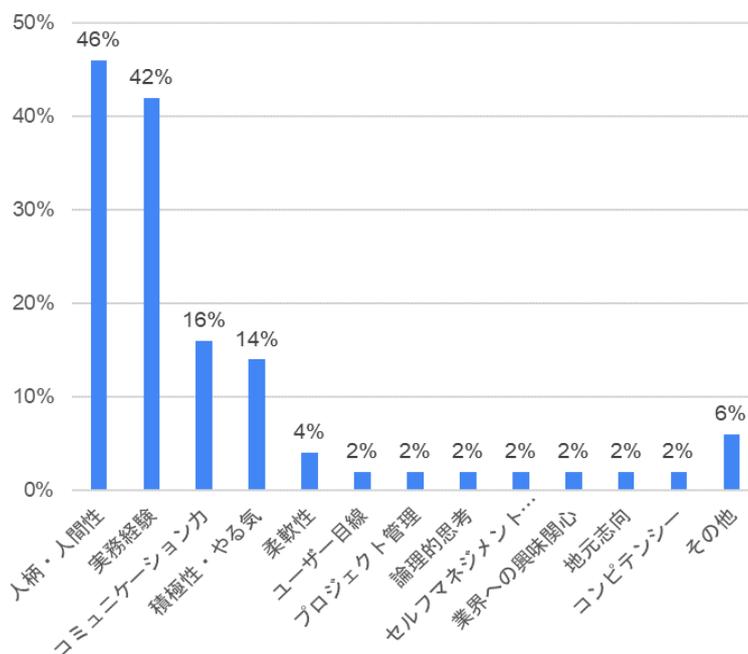
約半数が「人柄・人間性」と回答。また、アンケートでは様々なスキルを回答した企業でも、直接ヒアリングすると「尚よし」と希望でつけていることが多く、スキルよりも人柄を重視する声が多くあった。

IT人材の採用時に重視すること

Q21. IT人材の採用時に重視することは何ですか？(複数回答)

人柄・人間性	23
実務経験	21
コミュニケーション力	8
積極性・やる気	7
柔軟性	2
ユーザー目線	1
プロジェクト管理	1
論理的思考	1
セルフマネジメント (打たれ強さ、健康)	1
業界への興味関心	1
地元志向	1
コンピテンシー	1
その他	3

50社



※フリー回答よりキーワード抽出

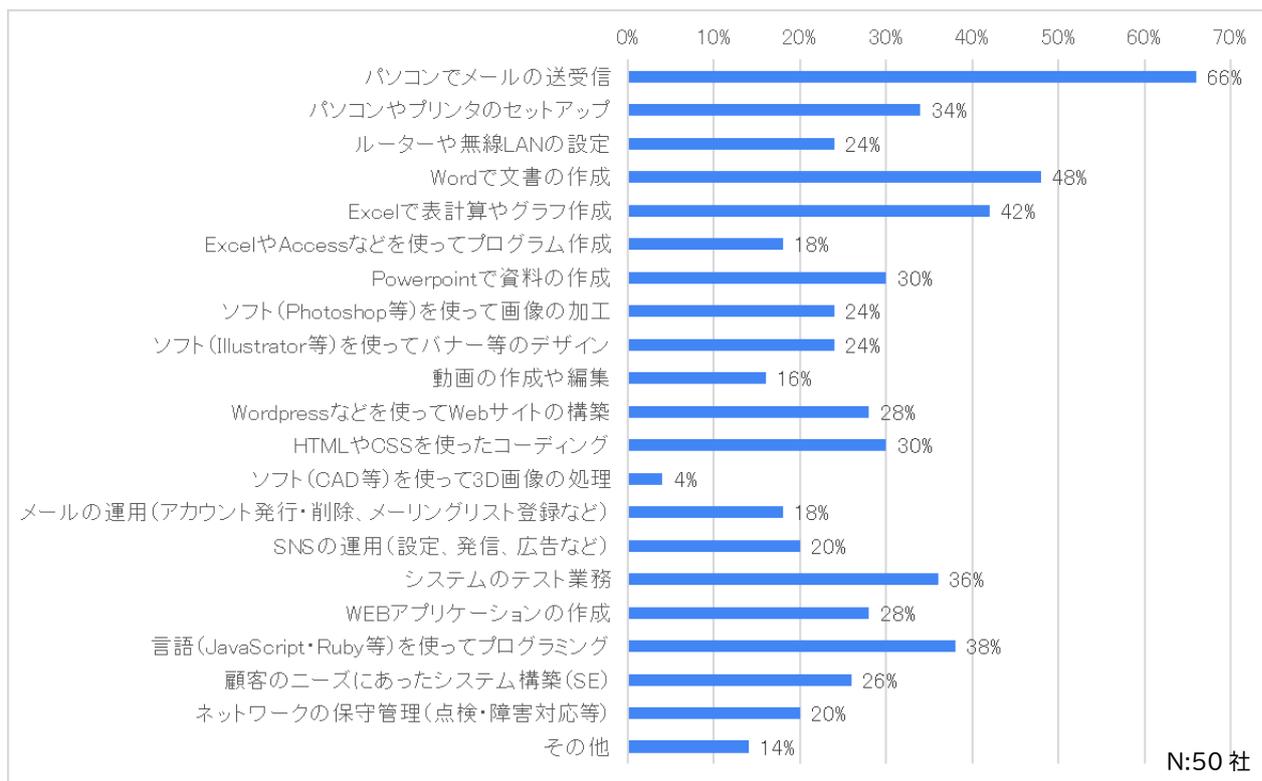
《ヒアリングより》

- ・ お客様のニーズをくみ取る、ヒアリングスキルの方が大事。言語で何が出来るかという理解はしてほしいが、プログラミングができなくても OK
- ・ エンジニアとしてのスキルは勉強だけでは身に付かない。半年、1年でエンジニアを育てられない。実践力が大事

アンケート上では、「表計算」という標準的なスキルと同じくらい「プログラミング」スキルのニーズは高い。また、業種によって条件は様々でひと言でくれない。例えば、「言語を使ったプログラミング」や「システムのテスト業務」についてはソフトウェア・情報処理では高いが、Web関連では「画像加工」や「動画作成」などのニーズが他に比べて高い。

IT 人材の「採用時」に求めるスキル

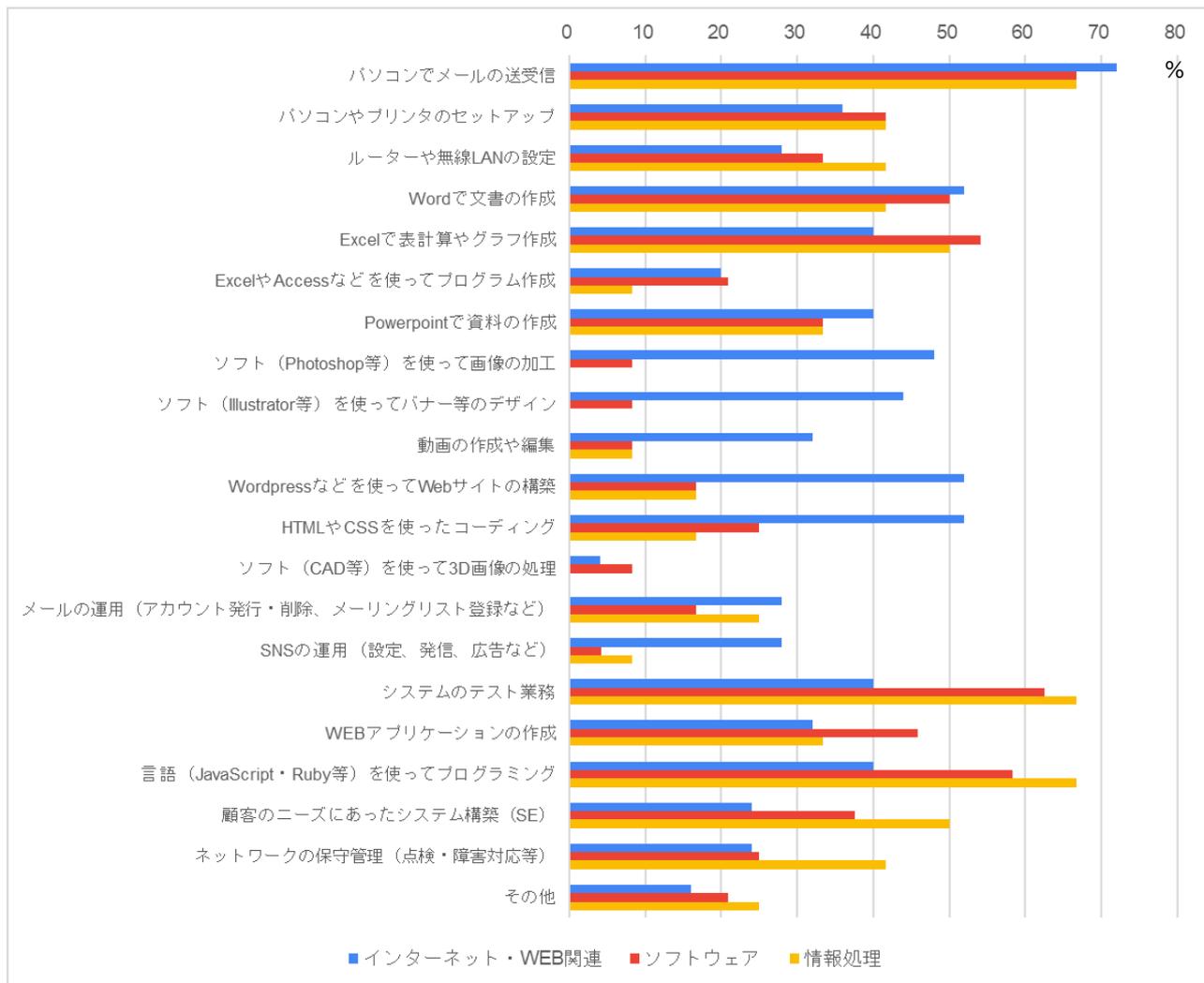
Q22. IT 人材の「採用時」に求めるスキルや資格（複数回答）



パソコンでメールの送受信	33	HTMLやCSSを使ったコーディング	15
パソコンやプリンタのセットアップ	17	ソフト(CAD等)を使って3D画像の処理	2
ルーターや無線LANの設定	12	メールの運用(アカウント発行・削除、メーリングリスト登録など)	9
Wordで文書の作成	24	SNSの運用(設定、発信、広告など)	10
Excelで表計算やグラフ作成	21	システムのテスト業務	18
ExcelやAccessなどを使ってプログラム作成	9	WEBアプリケーションの作成	14
Powerpointで資料の作成	15	言語(Javascript・Ruby等)を使ってプログラミング	19
ソフト(Photoshop等)を使って画像の加工	12	顧客のニーズにあったシステム構築(SE)	13
ソフト(Illustrator等)を使ってバナー等のデザイン	12	ネットワークの保守管理(点検・障害対応等)	10
動画の作成や編集	8	その他	7
Wordpressなどを使ってWebサイトの構築	14		

単位：社

<業種別主なもの>



《ヒアリングより》

- ・ プログラミング技術は必須ではない (Web関連)
- ・ ITという言葉が広義すぎて採用の際にミスマッチが多く起きる (ソフトウェア)
- ・ SIer※、業界用語、文化が分かる人が欲しい (情報処理)

※SIer(エスアイアー: System Integrator)とは

システムインテグレータとは、顧客の使用する情報システムの企画、設計、開発、構築、導入、保守、運用などを請け負う事業者のこと。

②女性採用の可能性について

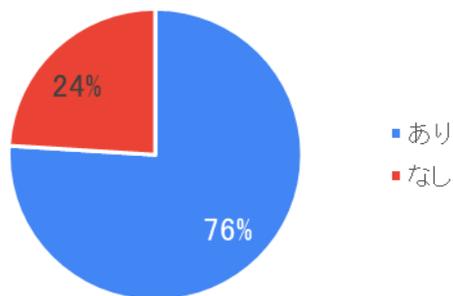
子育て期の女性の採用に慎重な企業であっても、専門知識のない新卒採用には積極的であり、未経験者の採用実績は76%にも及ぶ。

また、時間的制約については、スキルがあれば問題ないとの回答が80%。

IT 未経験者の採用実績

Q25. IT未経験者の採用実績はありますか？

あり	38
なし	12
50 社	



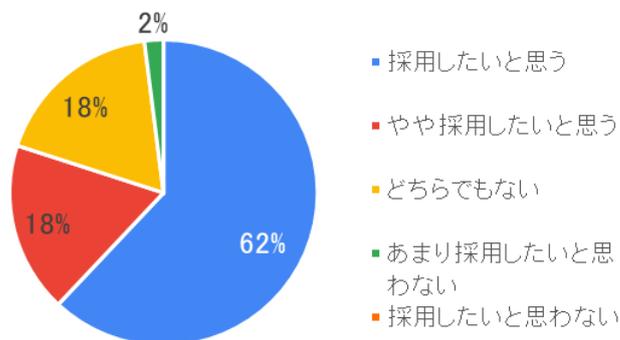
《ヒアリングより》

- ・ 成績があまりよくない情報系学部の学生より、自分で考える能力があり、自立している学生であれば文系からも採用している
- ・ お客様とのコミュニケーションディレクター的な仕事で、未経験者を採用したことがある。男性が入りにくい分野(産婦人科やペット業界)や、対顧客とのコミュニケーションを考えると、女性ディレクター登用は功を奏している

時間的制約のある人材の採用

Q27. IT人材として必要なスキルを持っていれば、時間的な制約のある人材でも採用したいと思いますか？

採用したいと思う	31
やや採用したいと思う	9
どちらでもない	9
あまり採用したいと思わない	1
採用したいと思わない	0
50 社	



《ヒアリングより》

- ・ すでに時短勤務やテレワークも実施している。やるべき仕事の内容が合意できていれば問題ない
- ・ フルタイム働ける人がほしいのではなく、能力を、可能な時間で発揮してもらえればよく、一日3~4時間だったとしても、問題はない

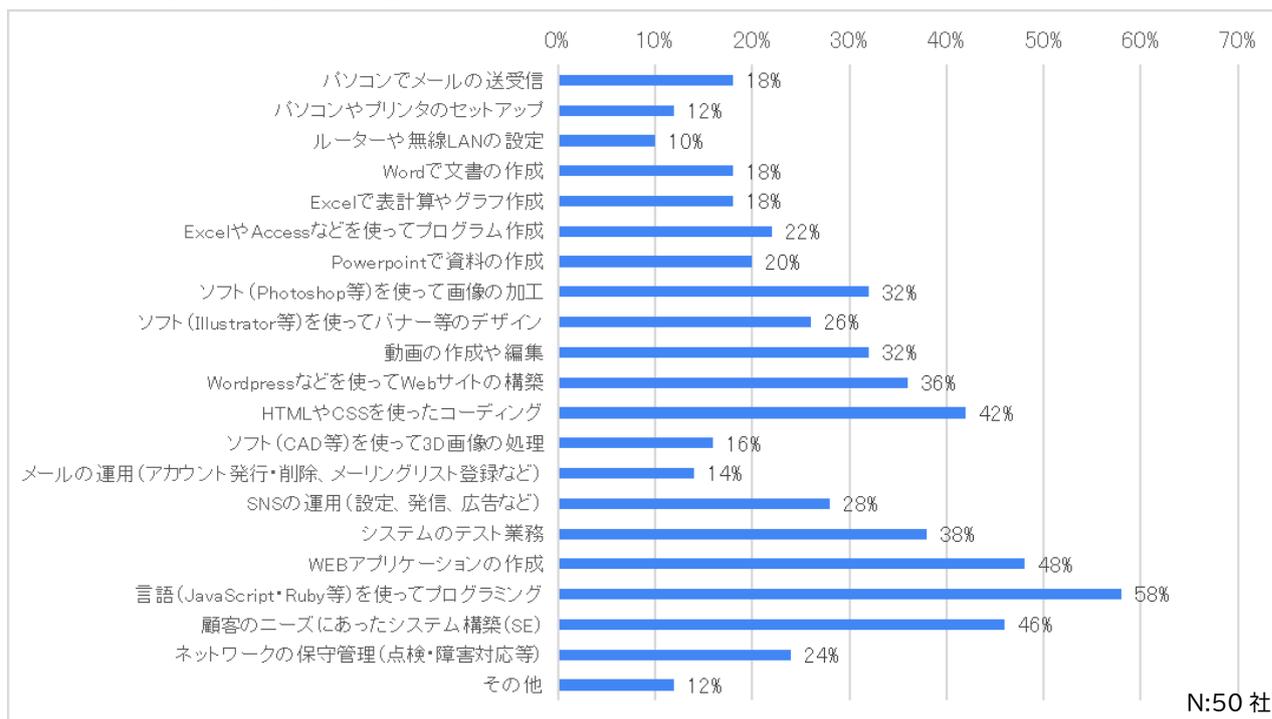
(ウ)行政サポートについての質問

①スキルアップ講座について

「言語を使ったプログラミング」への要望が58%と最も高い。次いで「WEBアプリケーションの作成」(48%)、「システム構築」(46%)と専門スキルが続く。企業によっては教育する余裕がなく、そこを行政が担ってくれると有難いという声も聞かれた。

求めるスキル講座

Q35.どのようなスキル習得の講座を求めますか？(複数回答)



パソコンでメールの送受信	9	HTMLやCSSを使ったコーディング	21
パソコンやプリンタのセットアップ	6	ソフト(CAD等)を使って3D画像の処理	8
ルーターや無線LANの設定	5	メールの運用(アカウント発行・削除、メーリングリスト登録など)	7
Wordで文書の作成	9	SNSの運用(設定、発信、広告など)	14
Excelで表計算やグラフ作成	9	システムのテスト業務	19
ExcelやAccessなどを使ってプログラム作成	11	WEBアプリケーションの作成	24
Powerpointで資料の作成	10	言語(JavaScript・Ruby等)を使ってプログラミング	29
ソフト(Photoshop等)を使って画像の加工	16	顧客のニーズにあったシステム構築(SE)	23
ソフト(Illustrator等)を使ってバナー等のデザイン	13	ネットワークの保守管理(点検・障害対応等)	12
動画の作成や編集	16	その他	6
Wordpressなどを使ってWebサイトの構築	18		

単位：社

《ヒアリングより》

- ・ 知識を頭で学ぶだけでなく、実践で身に付けて欲しい
- ・ プログラミングだけでできればいいということではない。プログラミングの考え方、論理的思考を持つなどの適性も重要
- ・ 初心者が入って来ても、会社の教育体制が整っていないのでフォローできないのが現実。本当は、未経験者の採用もできればベストだと思っている。そこを行政がサポートしてくれればありがたい

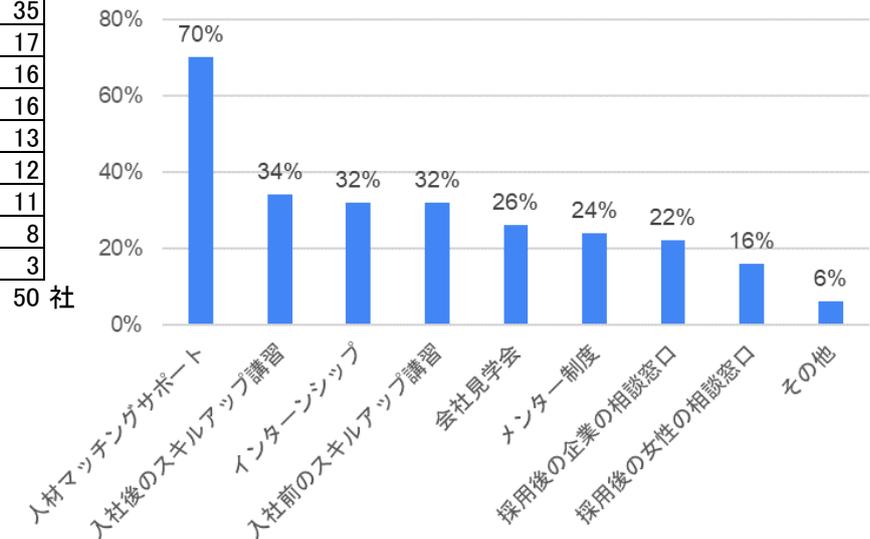
②就業支援について

「人材マッチングサポート」が70%と飛び抜けて高い。認知度の低さから採用難になっている6企業にとっては、直接人材と出会う機会として歓迎されている。「インターンシップ」(32%)や「会社見学会」(26%)については、歓迎する企業とマンパワー不足から懸念を示す企業とに分かれる。

求める就業支援

Q37. IT 企業への就業支援として、あったらいいもの(複数回答可)

人材マッチングサポート	35
入社後のスキルアップ講習	17
インターンシップ	16
入社前のスキルアップ講習	16
会社見学会	13
メンター制度	12
採用後の企業の相談窓口	11
採用後の女性の相談窓口	8
その他	3



《ヒアリングより》

- ・ 会社見学会、インターンシップは、あったほうがいいと思うが、零細企業は受け入れ態勢が負担になるのが正直な本音
- ・ U・I ターン人材や職場復帰したい女性向けに、リアルで知ってもらう場やマッチングの機会があれば有難い。まずは事業を知ってもらう場があるといい

IV 資料

・調査票:女性アンケート

番号	質問	回答
1	年齢	単回答
2	お住まい(市町村)	単回答
3	配偶者の有無	単回答
4	お子様の人数	単回答
5	未子の就学状況で当てはまるものをお選びください	単回答
6	最終学歴	単回答
7	パソコンの保有状況	単回答
8	インターネット回線(Wi-Fi、有線)の有無	単回答
9	ITスキルについて、該当するものをお選びください	複数回答
10	現在の就業状況で当てはまるものをお選びください	単回答
Q10の回答が「就業中・休職中」の人のみ回答		
11	現在の就業先の業種	単回答
12	現在の就業先の雇用形態	単回答
Q12の回答が「正社員・休職中」の人のみ回答		
13	現在の就業先の勤務形態	単回答
14	現在の就業先の勤続年数	数値
15	仕事と家庭の両立のために重要と考えることをお選びください(3つまで)	複数回答
16	将来のキャリアイメージで当てはまるものをお選びください	複数回答
Q12の回答が「正社員・休職中」以外の人のみ回答		
17	現在の雇用形態で働いている理由を差し支えない範囲でお聞かせください	フリー
18	将来、正社員になりたいと思いますか?	単回答
18-2	その理由をお聞かせください	フリー
19	仕事と家庭の両立のために重要と考えることをお選びください(3つまで)	複数回答
20	将来のキャリアイメージで当てはまるものをお選びください	複数回答
Q10の回答が「無職」の人のみ回答		
21	就業経験の有無	単回答
Q21の回答が「あり」の人のみ回答		
22	これまでの就業先(主なもの)の業種	単回答
23	これまでの就業先(主なもの)の雇用形態	単回答
24	これまでの就業先(主なもの)の勤務形態	数値
25	これまでの就業先(主なもの)の勤続年数	数値
26	これまでの就業先(主なもの)を離職してからの期間	単回答
27	離職した最も大きな理由で当てはまるものをお選びください	単回答

28	仕事と家庭の両立のために重要と考えることをお選びください(3 つまで)	複数回答
Q10 の回答が「無職」の人は全員回答		
29	今後の就労意向について、当てはまるものをお選びください	単回答
30	希望する業種をお選びください(3 つまで)	複数回答
31	希望する雇用形態をお選びください	単回答
32	将来のキャリアイメージで当てはまるものをお選びください	複数回答
全員が回答		
33	IT 企業で働くことについてのイメージをお聞かせください	フリー
34	IT 企業に働くことに関心はありますか？	単回答
34-2	その理由をお聞かせください	単回答
35	今後、IT スキルを向上させたいと思いますか？	単回答
Q35 の回答が「そう思う・やや思う・どちらでもない」の人のみ回答		
36	今後、習得したいと思うスキルで当てはまるものをお選びください	複数回答
37	今後、目指したいスキルのレベルで当てはまるものをお選びください	複数回答
Q35 の回答が「あまり思わない・思わない」の人のみ回答		
38	その理由をお聞かせください	フリー
全員が回答		
39	IT 企業への就業支援であつたらいいと思うもので、当てはまるものをお選びください	複数回答

・調査票:女性ヒアリング

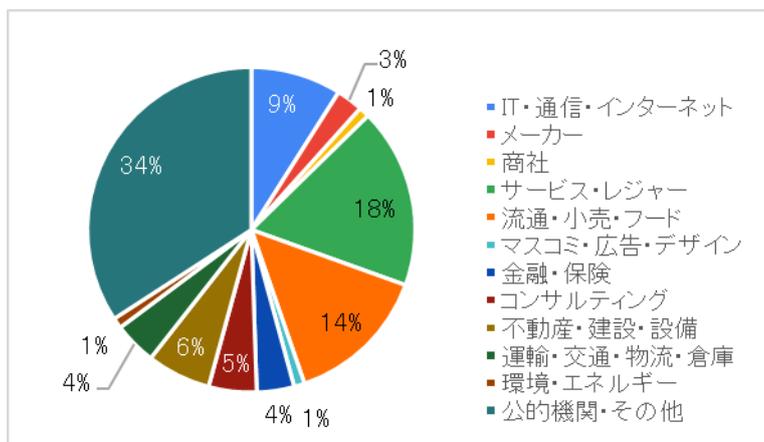
番号	質問
15	仕事と家庭の両立のために重要と考えることをお選びください(3 つまで)
	その理由
16	将来のキャリアイメージで当てはまるものをお選びください
	その理由
17	現在の雇用形態で働いている理由を差し支えない範囲でお聞かせください
	詳細
18	将来、正社員になりたいと思いますか？
	詳細
追加	現在の職場は仕事と家庭の両立を図りやすい環境か その理由
追加	仕事と家庭を両立するため、職場のどのような制度が特に役に立っているか。制度の内容、利用状況
19	仕事と家庭の両立のために重要と考えることをお選びください(3 つまで)
	その理由
20	将来のキャリアイメージで当てはまるものをお選びください
	その理由
追加	現在の職場はキャリアアップできる職場か。その理由
追加	希望するキャリアを積む上で、何が重要と考えるか、どのような支援があればよいと考えるか。その理由
追加	IT 業界で働いている方のみ:IT 企業で働くことのメリット、課題、子育てと両立しやすいか
27	離職した最も大きな理由で当てはまるものをお選びください
追加	どのような支援(制度)があれば離職しなくてよかったと考えるか、その理由。
28	仕事と家庭の両立のために重要と考えることをお選びください(3 つまで)
	その理由
30	希望する業種をお選びください(3 つまで)
	その理由
31	希望する雇用形態をお選びください
	その理由
32	将来のキャリアイメージで当てはまるものをお選びください
	その理由
33	IT 企業で働くことについてのイメージをお聞かせください
	その理由
34	IT 企業に働くことに関心はありますか？
	その理由
追加	女性が IT 関係業務に従事しようとする場合、どのような支援、制度が必要と考えるか。その理由。
35	今後、IT スキルを向上させたいと思いますか？
	その理由
36	今後、習得したいと思うスキルで当てはまるものをお選びください

	その理由
37	今後、目指したいスキルのレベルで当てはまるものをお選びください
	その理由
追加	講座を行政が行う場合、どのような条件があればよいと考えるか。その理由
39	IT 企業への就業支援であつたらいいと思うもので、当てはまるものをお選びください
	その詳細
追加	これまで県の就業支援施設(子育て女性就職支援センター等)を活用したことがあるか
	【ある場合】支援を受ける中で、改善点などはあるか。(Ex: マッチングを希望する企業が無い等)

・調査結果:女性アンケート(本文に掲載がないもの)

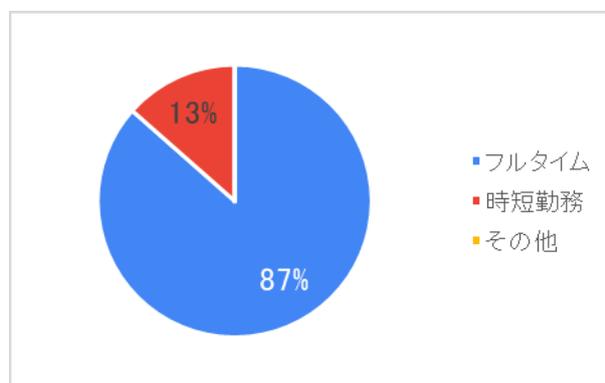
Q11.現在の就業先の業種 【対象：無職を除く】

IT・通信・インターネット	17
メーカー	5
商社	2
サービス・レジャー	34
流通・小売・フード	27
マスコミ・広告・デザイン	2
金融・保険	7
コンサルティング	9
不動産・建設・設備	12
運輸・交通・物流・倉庫	8
環境・エネルギー	2
公的機関・その他	65
190	



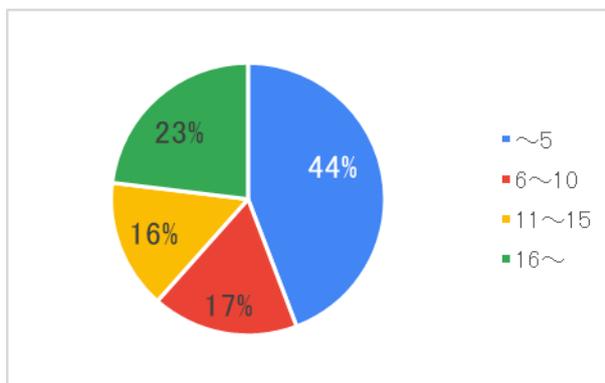
Q13.現在の就業先の勤務形態 【対象：正社員】

フルタイム	45
時短勤務	7
その他	0
52	



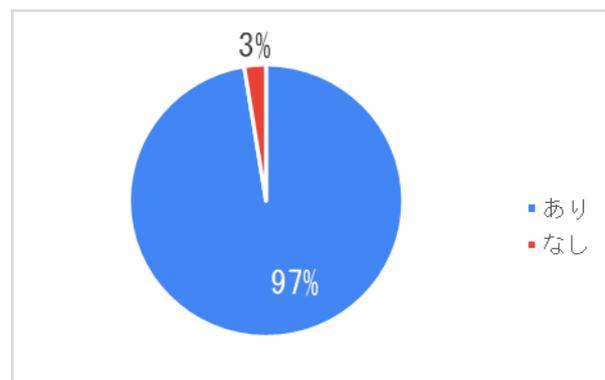
Q14.現在の就業先の勤続年数 【対象：正社員】

～5	23
6～10	9
11～15	8
16～	12
52	



Q21.就業経験の有無 【対象：無職】

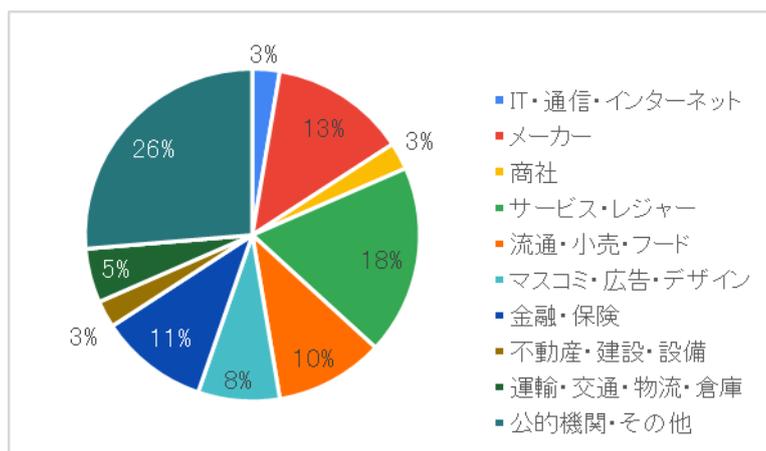
あり	38
なし	1
39	



Q22.これまでの就業先(主なもの)の業種【対象：無職】

IT・通信・インターネット	1
メーカー	5
商社	1
サービス・レジャー	7
流通・小売・フード	4
マスコミ・広告・デザイン	3
金融・保険	4
コンサルティング	0
不動産・建設・設備	1
運輸・交通・物流・倉庫	2
環境・エネルギー	0
公的機関・その他	10

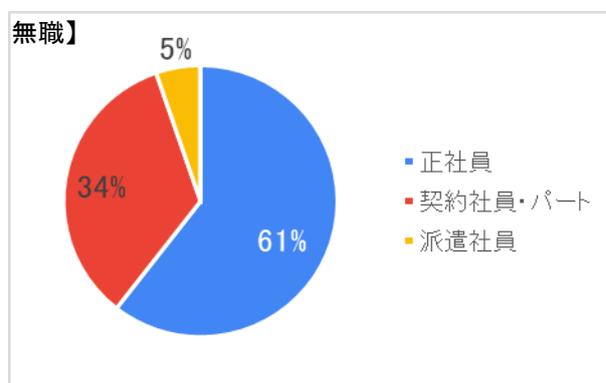
38



Q23.これまでの就業先(主なもの)の雇用形態【対象：無職】

正社員	23
契約社員・パート	13
派遣社員	2
自営	0
その他	0

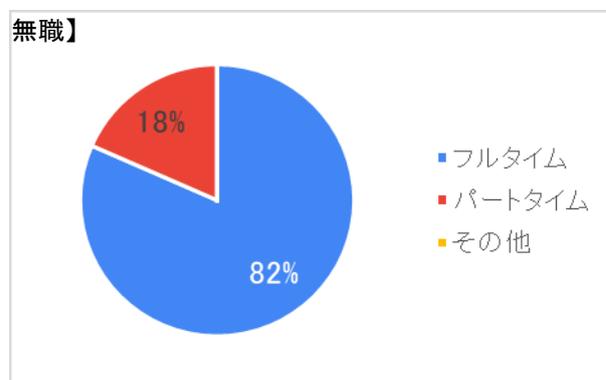
38



Q24.これまでの就業先(主なもの)の勤務形態【対象：無職】

フルタイム	31
パートタイム	7
その他	0

38

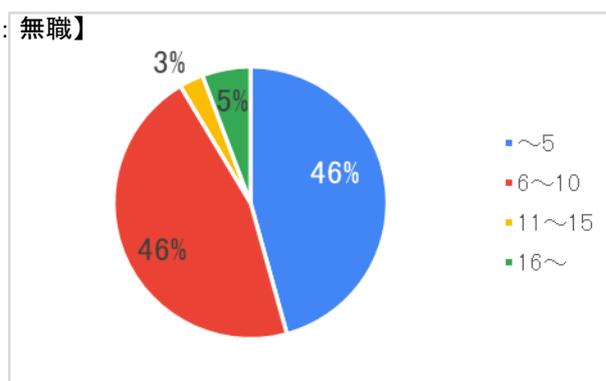


Q25.これまでの就業先(主なもの)の勤続年数【対象：無職】

～5	16
6～10	16
11～15	1
16～	2

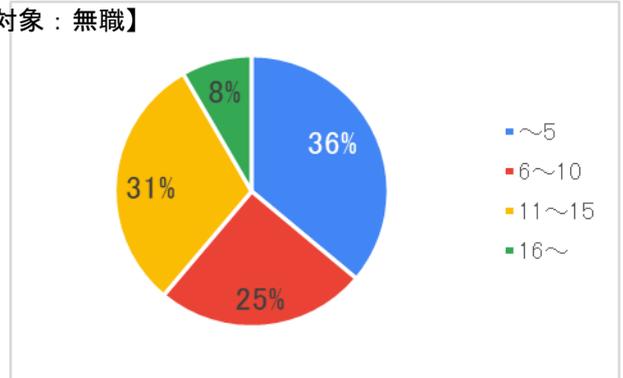
(無回答3)

35



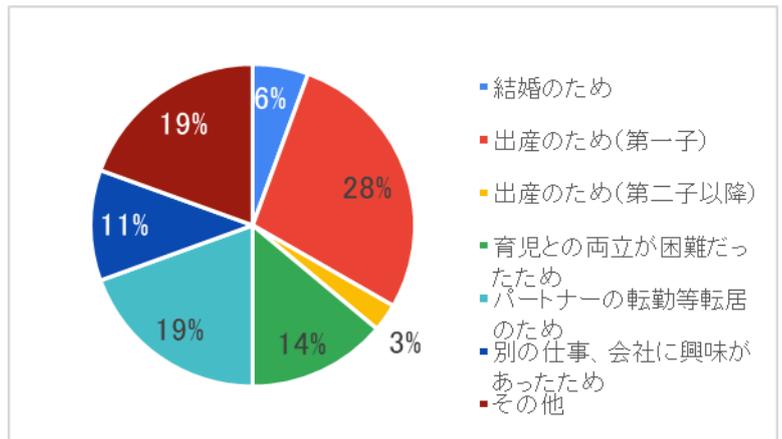
Q26.これまでの就業先(主なもの)を離職してからの年数【対象：無職】

～5	13
6～10	9
11～15	11
16～	3
(無回答2)	36



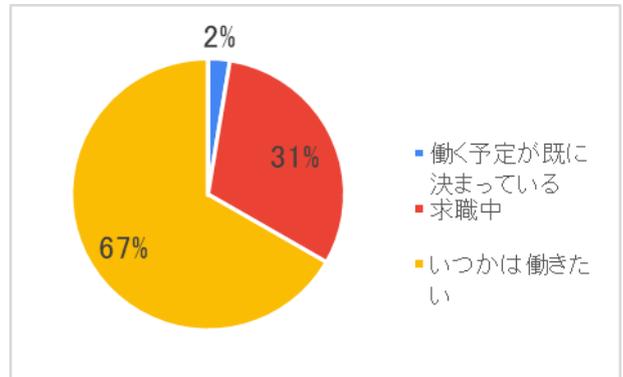
Q27.離職した最も大きな理由【対象：無職】

結婚のため	2
出産のため(第一子)	10
出産のため(第二子以降)	1
育児との両立が困難だったため	5
介護等との両立が困難だったため	0
パートナーの転勤等転居のため	7
別の仕事、会社に興味があったため	4
その他	7
(無回答2)	36



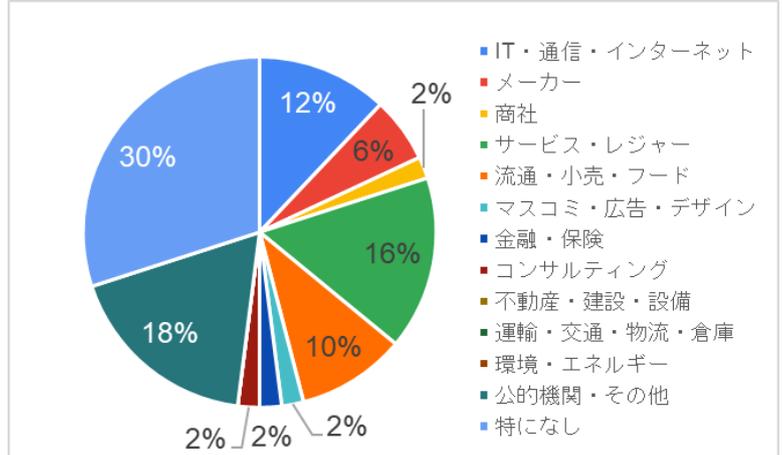
Q29.今後の就労意向について【対象：無職】

働く予定が既に決まっている	1
求職中	12
いつかは働きたい	26
ない	0
	39



Q30.希望する業種をお選びください【対象：無職】

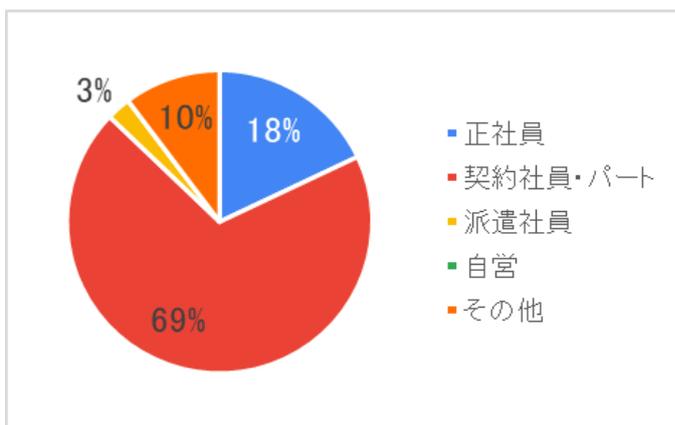
IT・通信・インターネット	6
メーカー	3
商社	1
サービス・レジャー	8
流通・小売・フード	5
マスコミ・広告・デザイン	1
金融・保険	1
コンサルティング	1
不動産・建設・設備	0
運輸・交通・物流・倉庫	0
環境・エネルギー	0
公的機関・その他	9
特になし	15



Q31.希望する雇用形態 【対象：無職】

正社員	7
契約社員・パート	27
派遣社員	1
自営	0
その他	4

39



・調査票:企業アンケート

番号	質問	回答
1	所在地(福岡県内・市町村)	単回答
2	業種	複数回答
3	業務内容	フリー
4	従業員数/全体	数値
5	うち女性の従業員数	数値
6	IT人材の従業員数	数値
7	うちIT人材の正社員数	数値
8	IT人材の非正規社員数(パート、契約社員等)	数値
9	IT人材の派遣社員数	数値
10	IT人材のその他雇用形態の従業員数(なしの場合は0名)	数値
11	IT人材の女性従業員数	数値
12	IT人材のうち女性正社員数	数値
13	IT人材のうち女性非正規社員数(パート、契約社員等)	数値
14	IT人材のうち女性派遣社員数	数値
15	IT人材のその他雇用形態の女性従業員数(なしの場合は0名)	数値
16	IT人材の平均勤続年数/男性	数値
17	IT人材の平均勤続年数/女性	数値
18	IT人材の中途の採用割合(%)	数値
19	IT人材の主な業務内容	フリー
20	IT人材の充足状況	単回答
21	IT人材の採用時に重視することは何ですか?(〇〇の資格、〇〇の実績、人柄など)	フリー
22	IT人材の「採用時」に求めるスキルや資格	複数回答
23	IT人材の採用後、「キャリアアップ」のために従業員に求める資格やスキルは何ですか?(〇〇の資格取得、〇〇制作の実績など)	フリー
24	採用に関する貴社の課題は何ですか?	フリー
25	IT未経験者の採用実績	単回答
26	その理由	フリー
27	IT人材として(講習受講済等で)必要なスキルを持っていれば、時間的な制約のある人材でも採用したいと思いますか? ※制約=子育て・介護等	単回答
28	その理由	フリー
29	貴社が取り入れている、WLB(ワークライフバランス)に関する社内制度はありますか	複数回答
30	テレワークに使えるパソコンの保有台数 (記入方法:数字のみご記入ください)	数値
31	テレワークに必要な備品(パソコン等)の支給状況	単回答
32	テレワーク時、貴社における勤怠管理の方法をお聞かせください(例:グループウェアで管理、自己申告など)	フリー
33	業務を切り出してアウトソーシングすることは可能ですか?	単回答

34	その理由	フリー
35	どのようなスキル習得の講座を求めますか？	複数回答
36	どのようなレベルの講座を求めますか？	複数回答
37	IT 企業への就業支援として、あったらいいもの	複数回答

・調査票:企業ヒアリング

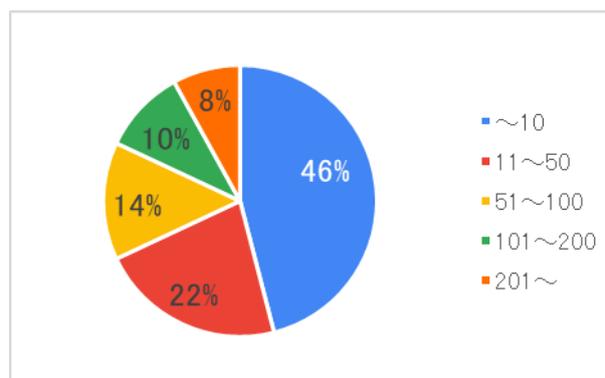
番号	質問
3	業務内容
	詳細
追加	詳細、女性の管理職の登用状況(登用が進んでいない場合は、その理由、必要な支援)
19	IT人材の主な業務内容
	詳細、男女で違いはあるか?→ある場合は理由
20	IT人材の充足状況
	今後採用していくか
21	IT人材の採用時に重視することは何ですか?
	詳細とその理由
22	IT人材の「採用時」に求めるスキルや資格
	詳細とその理由
23	IT人材の採用後、「キャリアアップ」のために従業員に求める資格やスキルは何ですか?
	詳細とその理由
24	採用に関する貴社の課題は何ですか?
	詳細、育成についての課題も追加
	課題解決に何が必要か、必要な支援(行政に求めること)は何か→設問「IT企業への就業支援」とも連動
26	IT未経験者の採用実績有無の理由
	ありの場合は、採用後の業務内容、研修や育成方針、育成方法、なしの場合は、その理由
28	必要なスキルを持っていれば時間的制約のある人材でも採用したいと思うかの理由
	特に、子育て期の女性を採用する際に課題は何か。課題解決に何が必要か、必要な支援(行政に求めること)は何か
29	貴社が取り入れている、WLB(ワークライフバランス)に関する社内制度はありますか
	上記のうち、導入してよかった取組、事例 その理由
	上記のうち、導入したが利用されていない取組、その理由・要因
	上記のうち、導入したいと思うが、導入できていない取組、その理由
	働きやすい環境整備に取り組むため、必要な支援(行政に求めること)は何か
32	テレワーク時、貴社における勤怠管理の方法をお聞かせください
	詳細
34	業務を切り出してアウトソーシングすることは可能ですか?の理由
	詳細
35	どのようなスキル習得の講座を求めますか?
	その理由
36	どのようなレベルの講座を求めますか?/理由
	その理由
37	IT企業への就業支援として、あったらいいもの/理由
	その理由
追加	これまで県が実施する女性活躍や子育て女性の就業促進の支援施策などを活用したことがあるか。

追加	【ある場合】支援を受ける中で、改善点などはあるか。(Ex:キャリアコンサルタントの派遣制度を設けてほしい等)
追加	子育て中や介護中など配慮が必要な女性を IT 分野で活用するにあたっての、全体的な意見など

・調査結果:企業アンケート(本文に掲載がないもの)

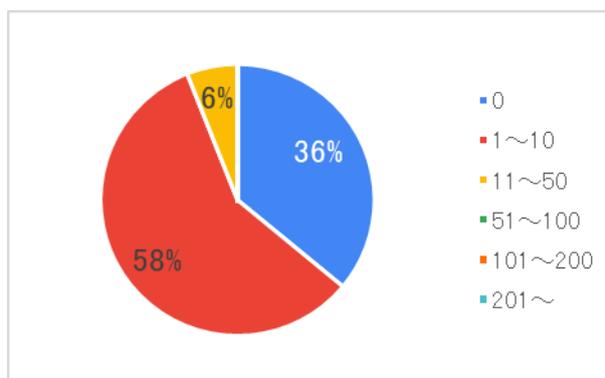
Q7. うちIT人材の正社員数

～10	23
11～50	11
51～100	7
101～200	5
201～	4
	50



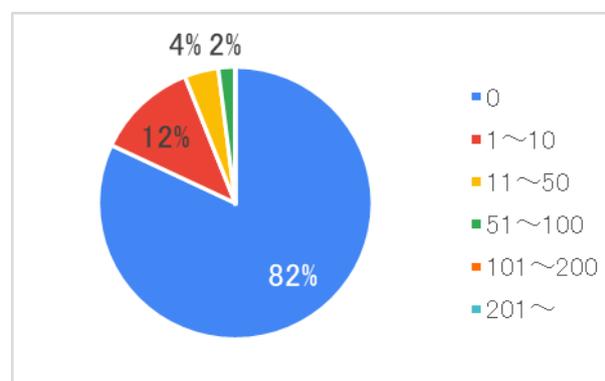
Q8. IT人材の非正規社員数(パート、契約社員等)

0	18
1～10	29
11～50	3
51～100	0
101～200	0
201～	0
	50



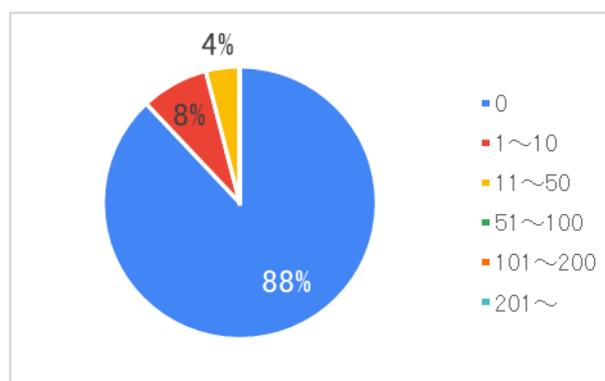
Q9. IT人材の派遣社員数

0	41
1～10	6
11～50	2
51～100	1
101～200	0
201～	0
	50



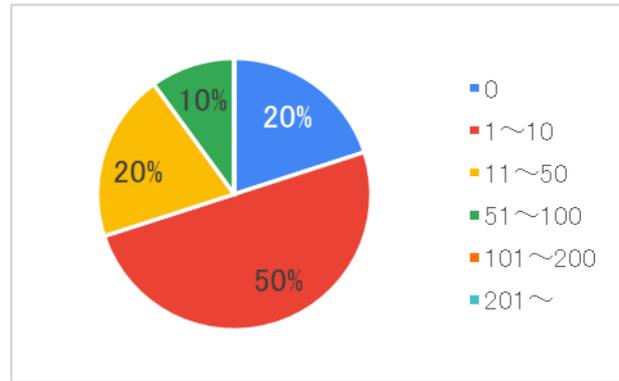
Q10. IT人材のその他雇用形態の従業員数

0	44
1～10	4
11～50	2
51～100	0
101～200	0
201～	0
	50



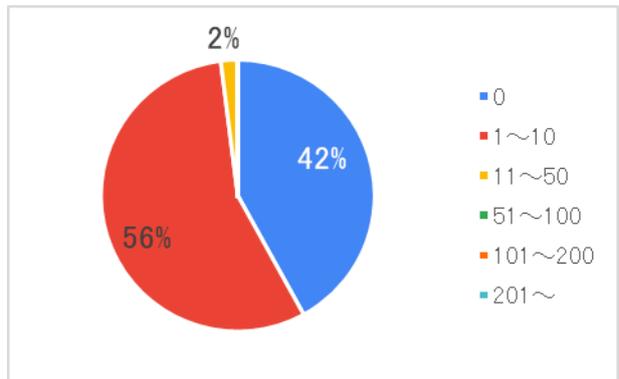
Q12. IT人材のうち女性正社員数

0	10
1～10	25
11～50	10
51～100	5
101～200	0
201～	0
50	



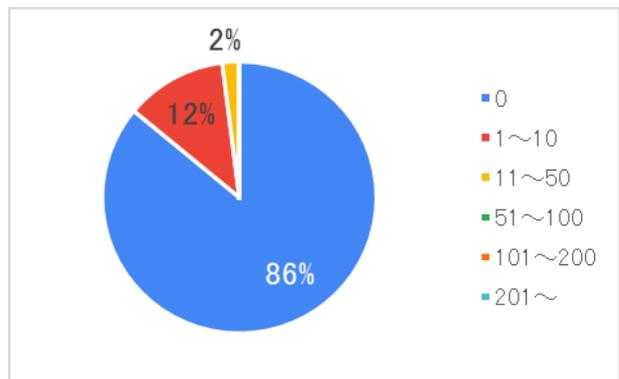
Q13. IT人材のうち女性非正規社員数

0	21
1～10	28
11～50	1
51～100	0
101～200	0
201～	0
50	



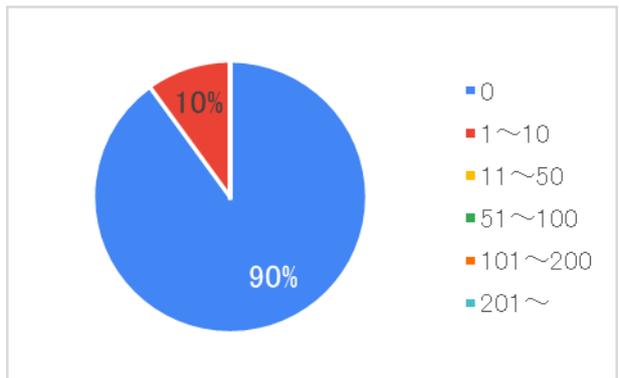
Q14. IT人材のうち女性派遣社員数

0	43
1～10	6
11～50	1
51～100	0
101～200	0
201～	0
50	



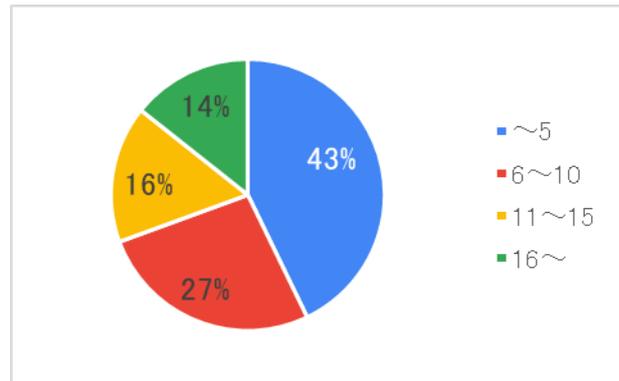
Q15. IT人材のその他雇用形態の女性従業員数

0	45
1～10	5
11～50	0
51～100	0
101～200	0
201～	0
50	



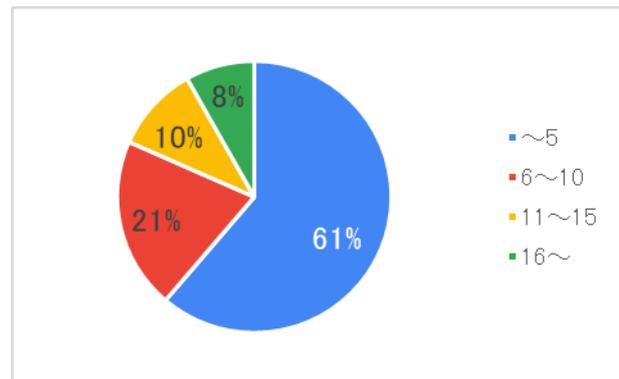
Q16. IT人材の平均勤続年数／男性

～5	21
6～10	13
11～15	8
16～	7
未回答	1
50	



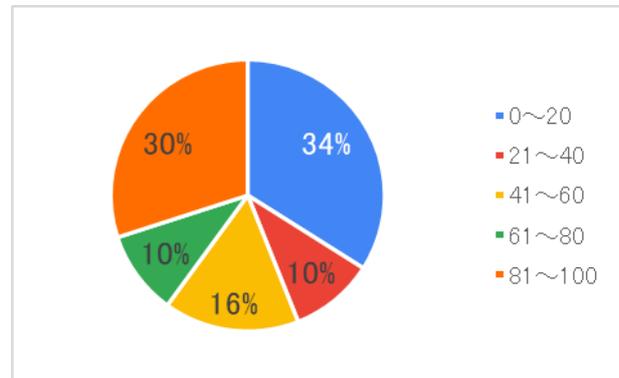
Q17. IT人材の平均勤続年数／女性

～5	30
6～10	10
11～15	5
16～	4
未回答	1
50	



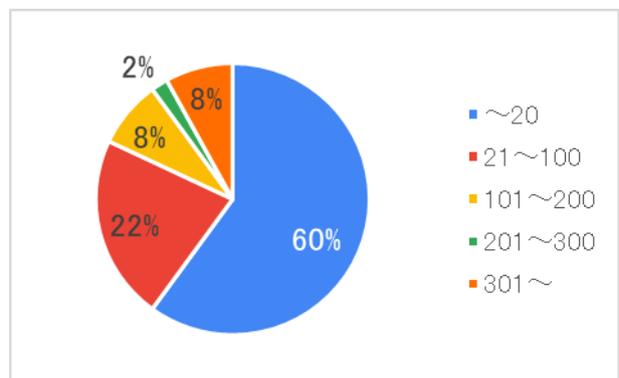
Q18. IT人材の中途の採用割合(%)

0～20	17
21～40	5
41～60	8
61～80	5
81～100	15
50	



Q30.テレワークに使えるパソコンの保有台数

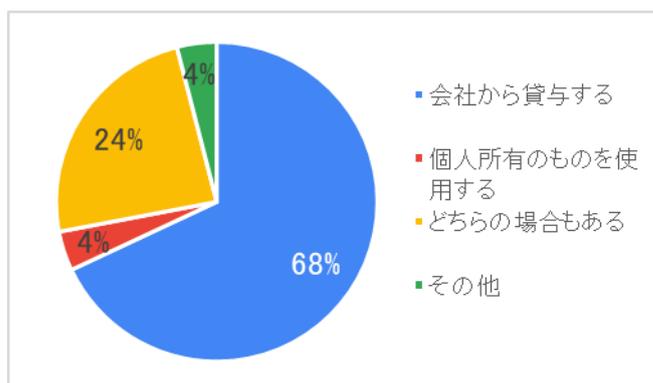
～20	30
21～100	11
101～200	4
201～300	1
301～	4
50	



Q31.テレワークに必要な備品の支給状況

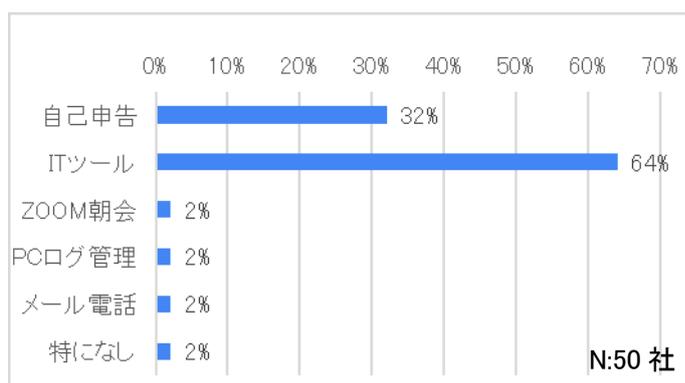
会社から貸与する	34
個人所有のものを使用する	2
どちらの場合もある	12
その他	2

50



Q32.テレワーク時の勤怠管理（複数回答）

自己申告	16
ITツール	32
ZOOM朝会	1
PCログ管理	1
メール電話	1
特になし	1



Q36.どのようなレベルの講座を求めますか？（複数回答）

一般企業の就職に必要な入門レベル	9
IT企業の就職に必要な初級レベル	24
IT企業でキャリアアップするための中級レベル	25
フリーランスで独立できる上級レベル	12

